

問1 1967年に結成され、加盟国間の経済・政治・社会的な安定と発展を目指している地域協力組織の名称として、正しいものを選びなさい。（2024年

大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------|--------------------|---------------------|-----------------------|
| 1. アフリカ連合（AU） | 2. 北米自由貿易協定（NAFTA） | 3. 東南アジア諸国連合（ASEAN） | 4. アジア太平洋経済協力会議（APEC） |
|---------------|--------------------|---------------------|-----------------------|

問2 インドとその周辺の年間降水量を示した統計において、ガンジス川の下流域などは年間降水量が1000mmを超える非常に多い地域として示されています。このように、インドの一部で特定の時期に降水量が急増する理由として正しいものを選びなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 赤道付近で発生した上昇気流により、一年中季節を問わずコールドが降るため。 | 2. 冬に冷たく湿った空気を運ぶ偏西風が、インド洋から吹き込むため。 | 3. 夏に大陸の乾燥した空気を運ぶ季節風が、陸から海に向かって吹くため。 | 4. 夏に湿った空気を蓄えた季節風が、海から陸に向かって吹くため。 |
|---|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|

問3 アジアで見られる季節風（モンスーン）の仕組みや影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--|
| 1. 太平洋の寒流の影響を強く受けた風が、アジア全域を一年中乾燥させる | 2. 夏は海から陸へ、冬は陸から海へと、季節によって吹く方向が変化する | 3. チベット高原から吹き下ろす乾燥した風が、東南アジアに夏の大雨を降らせる | 4. 大西洋から一年中一定の方向に吹き続けるため、季節による降水量の変化が少ない |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--|

問4 アジア州の宗教分布について述べた次の文の空欄に当てはまる語句を答えなさい。アジアでは、サウジアラビアを含む西アジアや中央アジアから、東南アジアの島嶼部にあるインドネシアやマレーシアにかけて、「（ ）」が広く信仰されている。（2023年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-------|
| 1. イスラム教 | 2. ヒンドゥー教 | 3. キリスト教 | 4. 仏教 |
|----------|-----------|----------|-------|

問5 東南アジアに位置するタイの工業化が進展した背景について、その要因を説明した文として最も適切なものはどれかを選んでください。（2016年

富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 18世紀後半に世界で最も早く産業革命を成し遂げ、古くから近代工業の基盤が整っていたため。 | 2. ASEAN（東南アジア諸国連合）に加盟し、外国企業の工場を積極的に受け入れる政策をとったため。 | 3. 沿岸部の都市に「経済特区」を設置し、外国の資本や技術を限定的に導入する政策をとったため。 | 4. 広大な国土で採掘される鉄鉱石や石炭などの豊富な鉱産資源を背景に、国内資本のみで重化学工業を成長させたため。 |
|---|--|---|--|

問6 インドの気候と農業について述べた次の文のうち、季節風（モンスーン）の影響とジュート栽培の関係について正しく説明しているものはどれか、選びなさい。（2025年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 冬季に大陸から吹く北東の季節風が乾燥した空気をもたらし、雨が少なくなるため、この時期にジュートを集中的に栽培する。 | 2. 年間を通じて吹く偏西風の影響で安定した降水があるため、ガンジス川流域の全域でジュートの二期作が行われている。 | 3. 夏季は季節風の影響で乾燥しやすいため、ガンジス川から大規模な灌漑施設を利用して水を引くことで、ジュートの栽培を可能にしている。 | 4. 夏季に海洋から吹く南西の季節風が湿った空気を運び、雨季をもたらすことで、湿潤な環境を好むジュートの生育を助けている。 |
|--|---|--|---|

問7 アラブ首長国連邦をはじめとする西アジアの産油国で見られる、石油に依存したモノカルチャー経済から脱却し、経済基盤を広げようとする動きに関連して、ドバイにおける取り組みの説明として正しいものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 伝統的な真珠採集や遊牧を保護するため、海外からの投資を制限し、自給自足に近い第1次産業中心の社会に戻している。 | 2. 豊富な石油マネーを元手に、世界的なハブ空港の整備や高級リゾートの建設を推進し、第3次産業の比率を高めている。 | 3. 石油の採掘を段階的に廃止し、安価な労働力を生かした衣類や雑貨の製造などの軽工業を国の基幹産業に据えている。 | 4. 広大な砂漠を利用して大規模な露天掘りによる石炭採掘を開始し、重化学工業を中心とした第2次産業への転換を進めている。 |
|--|---|--|--|

問8 東南アジアの自然環境について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして正しいものはどれですか。「メコン川の月別流量の変化をみると、雨期にあたる5月から流量が急増し、8月から10月にかけて毎秒約25,000立方メートルに達するピークを迎える。これは、夏に海から陸に向かって吹く（①）の影響で（②）が多くなることが主な原因である。」（2017年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------|--------------|--------------|---------------------|
| 1. ①季節風（モンスーン）
②地下水量 | 2. ①貿易風 ②蒸散量 | 3. ①偏西風 ②降雪量 | 4. ①季節風（モンスーン） ②降水量 |
|-------------------------|--------------|--------------|---------------------|

問9 タイやベトナムなどの東南アジアの国々が加盟し、地域の経済成長や社会・文化の発展、ならびに地域の平和と安定を目的として活動している地域協力機構の名称を選びなさい。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------|---------------------|---------------|------------------|
| 1. NAFTA（北米自由貿易協定） | 2. ASEAN（東南アジア諸国連合） | 3. AU（アフリカ連合） | 4. OPEC（石油輸出国機構） |
|--------------------|---------------------|---------------|------------------|

問10 フィリピンの気候統計では、年間を通じて気温が25度以上と高く、さらに夏季から秋季にかけては月間降水量が400ミリメートルを超える極めて激しい降雨が記録されます。このような、季節によって吹く向きが変わる風の影響を強く受ける熱帯の気候区分を何といいますか。（2019年

愛知県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|--------------|
| 1. 熱帯雨林気候 | 2. サバナ気候 | 3. 地中海性気候 | 4. 熱帯モンスーン気候 |
|-----------|----------|-----------|--------------|

問11 1980年代のタイでは衣類などの軽工業品が、マレーシアでは原油などの一次産品が主要な輸出品でしたが、2019年の統計では両国ともに共通の品目が輸出額の第1位となっています。急速な工業化によって輸出構造が高度化したことを示す、現在の両国における最大の輸出品目として正しいものを次の中から選んでください。（2022年 大阪府公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 小麦 | 2. 羊毛 | 3. 綿花 | 4. 機械類 |
|-------|-------|-------|--------|

問12 アジアに位置する国々のうち、日本よりも国土面積が広く、かつ海に面していない「内陸国」に該当する国はどれか。（2017年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|----------|-------|---------|
| 1. ベトナム | 2. フィリピン | 3. タイ | 4. モンゴル |
|---------|----------|-------|---------|

問13 中国の経済発展に関する地理的な特徴と現在の課題を説明した資料において、中国の状況を正しく説明している内容はどれですか。（2016年

富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 北部のサンベルト地帯に外国企業を誘致した結果、南部の農業地帯との間で深刻な食料不足の問題が生じている。 | 2. 沿海部の経済特区を中心に輸出向けの工業を発展させた結果、内陸部との間に所得などの経済格差が生じている。 | 3. 内陸部の広大な土地を経済特区として指定した結果、沿海部の港湾都市との間で人口の奪い合いが起きている。 | 4. 特定の地域を優遇しない全土均等な工業化政策を進めた結果、内陸部と沿海部の格差は解消に向かっている。 |
|--|--|---|--|